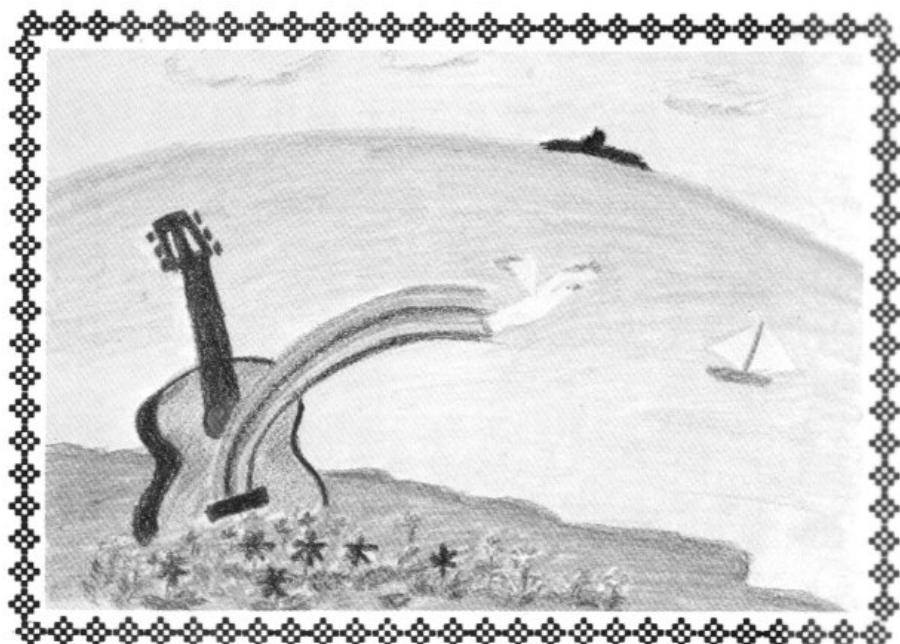


第19回 コンサート

県民

——ギタリストス・デ・オキナワ——



とき：1987年2月19日(木)開場6時
ところ：恩納村立コミュニティーセンター

主催・沖縄県・恩納村教育委員会

ごあいさつ

沖縄県知事

西 銘 順 治

第19回県民コンサートを開催するに当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

今日、「文化」は、豊かな人間形成のための心の糧として生活に欠くことの出来ない要素であります。県においては、今後ますます増大する県民の文化への欲求を充足させるとともに、意欲的な芸術文化活動を促し、すぐれた県民文化の創造育成を図り、心豊かな潤いのある地域づくりを進めているところであります。

県民コンサートは、個性豊かで文化の香り高い郷土づくりの一環として、県民にすぐれた音楽を鑑賞する機会を提供し、豊かな県民性のかん養に資するとともに県内音楽団体の自主的活動を支援し、音楽文化の普及向上、発展を図ることをねらいとして企画されたものであります。

今回、演奏していただく「ギタリストス・デ・オキナワ」はギター音楽のより良き普及と新たな音楽文化の創造を目指して昨年結成された、県内で初めての本格的なギター楽団で、その高度な技量は県内外の音楽関係から高く評価されているところであります。

今後の飛躍的発展を期待するとともにますます研さんをつみ、県民が内外に誇れる楽団として成長されることを願うものであります。

どうか、本日は心ゆくまで名曲の数々を御鑑賞くださるとともに文化県づくりへの御協力を願いいたしましてごあいさつといたします。

昭和62年2月19日

ごあいさつ

恩納村教育委員会

教育長 當山一夫

県民コンサート恩納村公演に際し、ご挨拶申しあげます。

文化事業の乏しかった本村にこの度文化活動の拠点としてコミュニティーセンターが建設され、村民の間に文化振興の息吹きが感じられるようになりました。このような時期にタイミングよく県民コンサートの本村公演が実現の運びとなり、誠に意義深いものと思います。特に今回はギタリストス・デ・オキナワの皆様のギター演奏を中心に構成され必ずや村民に深い感動を与えてくださるものと確信します。

これを機会に、恩納村に於ても音楽に親しみ、心豊かな思いやりのある村民、文化の香り高い村づくりに大いに役立つでしょう。又、このコンサートが青少年に大きな夢を与え、将来の音楽家を育ててくれるものと期待します。

本公演を企画されました県の関係者に対し、心から感謝申しあげます。さらに出演されます皆様方に対し心から敬意を表するとともに感謝申しあげあいさつといたします。

昭和62年2月19日

ブログラム

第一部

①

ギター合奏

- ドイツ舞曲…………モーツァルト
- ガボット…………ヘンデル

②

ギター独奏

- 禁じられた遊び…………A・ルビラ (ギター：上原章)
- 前奏曲第1番…………H・ビラ・ロボス ク
- アルハンブラの想い出…………F・タルレガ (ギター：大城忠)
- モーツァルトの魔笛による主題と変奏…………F・ソル ク
- フアルッカ (ギター：新田宗彦)
- グラナディーナス ク
- アレグリアス ク
- 任意の曲を演奏します (ギター：松田弘二)
- ク ク

第二部

③

ギターとバイオリン

(ギター：牧野哲仁・バイオリン：屋宣政敏)

- ラルゴ・エスプレシーヴォ……………プニヤーニ
- バイオリンとギターの為の二重奏曲……………パガニーニ
- アレグロ……………フィオッコ



4

ギターとソプラノ (ギター：大城忠・ソプラノ：平良優子)

- 側にいることは……S・ロサ
- 出 船……作詞：勝田香月・作曲：杉山長谷夫
- 浜 ベ の 歌……作詞：林古溪・作曲：成田為三

5

ギターとフルート (ギター：上原章・フルート：久保諭)

- ユーモレスク……ドボルザーク
- シリンクス……ドビッシー
- プライアンブル……アイルランド民謡
- 間 奏 曲……イベール

6

ギター合奏

- エスパニア・カーニ

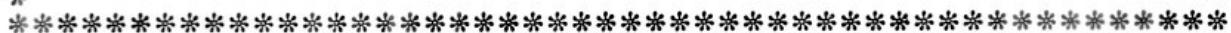
7

全員による合奏

- 芭 蕉 布……作詞：吉川安一・作曲：普久原恒勇

ギタリストス・デ・オキナワ

「ギタリストス・デ・オキナワ」は「沖縄のギター演奏家たち」という意味です。日頃、第一線で活躍している演奏家によって組織され、沖縄県の音楽文化への貢献をねらいとしています。ギター演奏はもとより、各種講習や指導、市民サークルの育成等も行っております。



ギタリストス・デ・オキナワ

松田 弘二

- 昭和55年と58年にリサイタル
- 北谷町にてギター教室を主宰。また国体道路側のギターラウンジ「ロメロ」を自身の演奏の本拠としてオープンさせ、各種コンサート、テレビ、ラジオ等でも活躍。

☎09893-2-5931



新田 宗彦

- 昭和56年にリサイタル
- 東京にて鈴木巖氏に師事、のちに同氏の代講師をつとめる。
- 現代ギター音楽協会沖縄支部長を努め、那覇市寄宮にて教室を主宰し指導に当る。

☎0988-55-8241



牧野 哲仁

- 昭和54年と57年にリサイタル
- ギタリストス・デ・オキナワの代表を努める。また、那覇市と宜野湾市にてギターとバイオリンの指導に当る。

☎0988-78-9681



上原 章

- 昭和57年九州ギター音楽コンクール第1位
- 各種コンサートに出演、浦添市城間にてギター教室を主宰。また、嘉手納にても当地の音楽教室にてギターの指導に当る。

☎0988-76-2867



大城 忠

- 昭和58年九州ギター音楽コンクール第1位
- 南風原町宮平にてギター教室を主宰。各種コンサートに出演。九州ギター協会沖縄支部長を努める。

☎0988-89-0193

特別出演



久保 諭 (フルート)

- リサイタルや九州交響楽団とのコンチェルト共演等幅広く活躍。



屋宣政敏 (バイオリン)

- 鈴木慎一氏の主宰する才能教育会本部にて鳥羽尋子氏に学び、師範科にて鈴木慎一氏に師事する。
- 室内楽を白柳昇二氏に師事する。
- 那覇市寄宮にてバイオリン教室を主宰。沖縄市にても指導に当っている。

☎0988-55-4538



平 良 優 子 (ソプラノ)

- 武蔵野音楽大学において、研鑽を積む。峰井浩子、疋田生次郎、本宮寛子の諸氏に師事。
- ウナ・ヴォーチェ・コール代表を努め、またオペラクラブカンティアーモの会員として各種コンサートに出演。

これまでの県民コンサート

第1回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和55年10月16日	那覇市民会館
第2回県民コンサート	「ランタナ合奏団」	昭和56年 6月26日	伊平屋中学校体育館
		／ 6月27日	伊是名離島振興総合センター
第3回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和56年 8月 8日	登野城小学校体育館
		／ 8月 9日	平良市民会館
第4回県民コンサート	声 楽	昭和56年12月22日	金武公会堂
第5回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和57年 8月14日	名護商業高校体育館
		／ 8月15日	久米島高校体育館
第6回県民コンサート	「ランタナ合奏団」	昭和58年 3月13日	座間味村離島総合センター
第7回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和59年 1月21日	本部町
		／ 1月22日	今帰仁村
第8回県民コンサート	「ランタナ合奏団」	昭和59年 2月25日	粟国小中学校体育館
第9回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和59年 9月29日	宮古高第学校伊良部分校体育館
		／ 9月30日	平良第一小学校体育館
第10回県民コンサート	「沖縄音楽文化協会」	昭和60年 2月13日	東村農民研修施設
第11回県民コンサート	「ランタナ合奏団」	昭和60年 2月16日	多良間小学校体育館
第12回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和60年11月 3日	座間味小中学校体育館
		／ 11月 4日	渡嘉敷村中央公民館
第13回県民コンサート	「ランタナ合奏団」	昭和60年11月23日	南大東離島振興総合センター
第14回県民コンサート	「沖縄オペラ アンサンブル」	昭和61年 2月15日	嘉手納町民会館
		／ 11月 2日	金武町立中央公民館
第15回県民コンサート	「沖縄音楽文化協会」	昭和61年 3月 6日	伊江村農村環境改善センター
第16回県民コンサート	「沖縄交響楽団」	昭和61年 9月 6日	伊江中学校体育館
		／ 11月 26日	竹富町(西表)離島総合センター
第17回県民コンサート	「沖縄音楽文化協会」	昭和61年11月25日	小浜小中学校体育館
第18回県民コンサート	「沖縄オペラ アンサンブル」	昭和62年 1月10日	豊見城村立中央公民館

